

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線 42354
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成29年4月14日

リコール届出番号	4042	リコール開始日	平成29年4月14日
届出者の氏名又は名称	井関農機株式会社 代表取締役 社長執行役員 木下 榮一郎 〔 問い合わせ先：品質統括部 TEL：089-956-9819 〕		
不具合の部位（部品名）	原動機（ウォーターポンプ、EGRパイプ）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	<p>①刈取脱穀作業車の原動機において、冷却装置が不適切なため、冷却水の温度変化が大きくなり、シリンダーヘッドが熱膨張と熱収縮を繰り返すことで、シリンダーヘッドとガスケットに摩擦が生じ、シリンダーヘッドが摩耗することがある。そのため、ガスケットの機能が失われ、燃焼ガスが冷却水路に浸入し、燃焼ガスが冷却水リザーバータンクに到達すると、冷却水が吹き返し、最悪の場合、冷却水が無くなりオーバーヒートに至るおそれがある。</p> <p>②刈取脱穀作業車の原動機において、EGRパイプの取付けが不適切なため、EGRパイプステーに負荷が掛かり、エンジンの振動により当該ステーに亀裂が生じることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、EGRクーラーブラケットが破損し、最悪の場合、フランジ部に亀裂が入り排気ガスが漏れるおそれがある。</p>		
改善措置の内容	<p>①全車両、ウォーターポンプおよびヘッドガスケットを対策品と交換し、規定の締付け方法でヘッドボルトを締め付ける。 また稼動機は、シリンダヘッドを新品に交換する。</p> <p>②全車両、取付ステーを対策品に交換するとともに、EGRパイプおよびEGRクーラーブラケットを新品に交換する。</p>		
不具合件数	①13件 ②6件	事故の有無	無し
発見の動機	<p>①社内、および市場からの情報による。</p> <p>②取引先からの情報による。</p>		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者へ周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：直接電話またはダイレクトメール等により連絡する。 ・自動車分解整備事業者：使用者を把握しているため、周知のための措置は取らない。 ・改善実施済車には、型式銘板の近傍に NO. 4042 のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
キセキ	WDP-H161	「HJ5098G」	H161-000001～H161-000208 平成26年1月24日～平成28年12月14日	167	①165台 ②167台
		「HJ6098G」	H161-100002～H161-100264 平成26年2月7日～平成29年2月23日	192	①187台 ②192台
	(計1型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成26年1月24日～平成29年2月23日	(計359台)	①352台 ②359台

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。